DX研修プログラム

生成AI実践研修

- 形式：定額制（見放題プラン）
- 講座数：10講座（基礎）＋4講座（実践）
- 合計時間：22時間
- 費用：32万円（税込）／（1年更新）

お申し込み・お問い合わせはこちら

PLUS合同会社

お電話でご連絡いただける方はこちら

090-3999-8558

メールでご連絡いただける方はこちら

info@plus-educ.com

COMPANY INFORMATION

会社名	PLUS合同会社	連絡先	090-3999-8558
代表	代表取締役　高嶋 正子	URL	https://plus-educ.com
設立	2025年7月18日	資本金	1万円
所在地	〒580-0015 大阪府松原市新堂1-517-1パーゴ店内	事業内容	人事戦略、計画の策定 人事制度（等級制度、評価制度、報酬制度）の構築 人事制度の運用支援 人材育成教育カリキュラム開発 教育計画の策定、各種教育研修の支援、講師派遣 講師育成

貴社の生産性向上に貢献する

DX研修プログラムのご案内

生成AI実践研修 編

PLUS合同会社

PLUS合同会社について

即戦力を育てる!

“実践型研修”で企業のDX化をサポートする会社

“AI×人材教育"で企業の課題を解決

私たちPLUS合同会社は、企業用の人材育成研修を提供している会社です。
教材の提供はもちろん、提案から導入サポート、人材育成に関するご相談まで行なっています。
事業活動をする中で、「人材育成に力を入れたいのに、現実は厳しい」というお声をよく耳にします。
私たちは、生成AIが全てのビジネスパーソンの力になる時代を見据え、本プログラムを立ち上げました。
現場のリアルな課題に寄り添い、すぐに役立つスキルを育むことを目指しています。

こんなお悩みありませんか?

- 業務に追われて余裕がない
- AIを使いたいけどスキルがない
- 社員の作る資料や文章がわかりにくい
- なるべく手作業を減らしたい
- 具体的な効率化の手段がわからない
- データの扱い方がわからない

これらのお悩みは全部
"生成AI実践研修"で解決します!

PLUSが選ばれる

4つの理由

- 継続的なサポート体制
- 操作しやすいデジタル教材
- 効果の出る研修内容
- 専任の担当が進行管理

生成AI実践研修とは

合計22時間

AI活用力を伸ばし、日常業務を効率化できる講座

企業様のAIスキル向上に特化した講座のため、業務に必要なスキルを重点的に伸ばすことができます。AIを活用した事務的業務や創造的業務を、どなたでも身に付けられます。

講座の特徴

即戦力を育てる学習内容

01 AI活用方法の基礎知識
生成 AI 初心者の会社員様を対象とした基礎講座を豊富にご用意しております。

02 実践で生きるプロンプト設計
AI を使えるだけではなく、最大限に活用できるスキルの習得を目指します。

03 創造力の強化方法
AI スキルを身につけると同時に、組織全体の生産性を高めるスキルを育てます。

04 AI活用時の安全教育
一人ひとりのリスクや倫理の意識を高め、安全な活動ができる人材を育成します。

研修カリキュラム

形式	定額制(見放題プラン)	合計時間	22時間
講座数	10講座(基礎)+4講座(実践)	費用	32万円(税込)/(1年更新)

基礎講座
各講座は座学と実践を組み合わせ、実務で即活用できるスキルの習得を目指します。

＝ 10講座一覧 ＝

1. 生成AIの基礎知識と実務での適用例
2. 生成AIツールの導入と基本操作
3. プロンプトエンジニアリングの基本
4. プロンプトエンジニアリング応用
5. 生成AIを活用した文章生成と反復タスクの自動化
6. データ分析と要約の基本/業務レポート作成の自動化
7. 革新的なアイデア出しや企画案作成
8. 資料作成における生成AIの実務活用
9. 生成AI活用における倫理とセキュリティの重要性
10. 生成AI×業務効率化実務　応用のコツ

実践講座
すべての講座で実践的な演習を通じて即戦力となるスキルを習得できます。

＝ 4講座一覧 ＝

1. 実践講座①
2. 実践講座②
3. 実践講座③
4. 実践講座④

研修までの流れ

01 ヒアリング
お客様の現状や課題感を担当者がヒアリングいたします。打ち合わせの日時について別途ご連絡をいたします。

02 契約
秘密保持契約と委託契約を締結します。契約書のご記入・ご入金をもって研修開始とさせていただきます。

03 カリキュラム選定
ヒアリングで共有いただいた課題やニーズに即したカリキュラムを選定します。助成金申請後の1ヶ月間でオンデマンド環境を構築します。

04 助成金申請
必要書類をご提出いただき、人材開発支援助成金を労働局に申請します。研修開始日は助成金申請から1ヶ月後以降の必要があります。

05 研修開始
受講者の理解度を確認しながら進行し、疑問点に随時対応します。研修終了後も受講者のフォローアップを実施し、長期的な成果の実現を目指します。

1~2週間 → 1~1ヶ月半